

中央区の“ちょっとすごい!”を見て歩き



中央区まちかど展示館

2017 Summer

Vol.02

銀座・京橋／月島編

TAKE FREE



個性的な魅力いっぱいのまちへでかけましょう!

銀座・京橋エリア／月島エリア



おすすめルートをご紹介

おでかけマップ

全 22 館のスタンプを集めよう!

スタンプシート

Facebook公式ページ
中央区まちかど展示館

ホームページURL
<http://www.chuoku-machikadotenjikan.jp>



まちかど展示館おすすめの逸品

江戸の文化と現代のセンスがマッチした製品の数々。



01 江戸ほうき展示館

小ほうき 各種

食卓のパンくず払い、サッシの隙間掃除、外出着のお手入れなど、用途に合わせた手作りの小ほうきが各種揃っています。



02 足袋の博物館

福足袋 各色

福足袋は「お金が入る」と人気の縁起物。色とりどりの可愛い足袋の中からお気に入りの柄を選んでみては?



04 松竹大谷図書館

くみあげどうろうえ
組上燈籠絵 各種

江戸から昭和にかけて流行したペーパークラフト「組上燈籠絵」の復刻版。切って組み立てれば歌舞伎の舞台が完成します。



05 のれん・提灯・下絵の展示館

ポチ袋 各種

手書きの江戸文字をデザインしたオリジナルのポチ袋は、お年玉や心付け用にぴったり。ちょっとしたお土産としてもおすすめです。

※商品の価格については各展示館にお問い合わせください。

◎発行日: 2017年7月10日 ◎発行: 中央区まちかど展示館運営協議会 (中央区区民部文化・生涯学習課内) tel.03-3546-5346

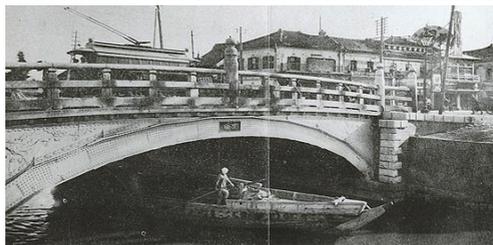
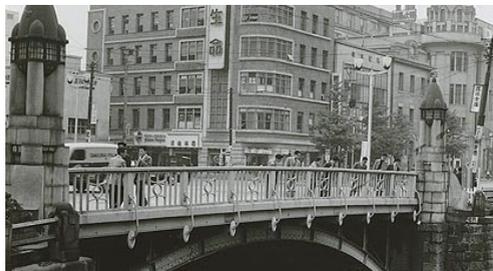
◎制作: (株)電通ライブ、Asaba & Co ◎デザイン: CAN DO CREATION ◎撮影: kt-design ◎文: 秋元祐子 ◎写真協力: 中央区広報課

多様な顔を持つ中央区西側のまちをご紹介します！ 銀座・京橋エリア／月島エリア

画像出典：タイムズ11 明石 中央区立郷土文化館

時代の先端をゆく銀座

国内外のブランド店や老舗が集まる日本有数の繁華街・銀座。その名の由来は、1612年江戸幕府が銀貨を扱う役所「銀座」を置いたことから来ています。後に役所は蛸殻町（現・日本橋人形町）に移転するも銀座の名は土地に残り、1869年に正式名となりました。また縦横に交差する銀座の通りの基礎は、江戸の町割にあります。明治初期の大火をきっかけに不燃都市をめざした銀座煉瓦街も町



京橋 上：昭和31(1956)年5月頃。下：明治40(1907)年頃。

割をベースに建設されました。街路樹やガス灯も整備された文明開化の象徴となった銀座は、その後関東大震災や戦災で壊滅的な被害を受けな

かつての橋の名、京橋

京橋は、かつてここにあった京橋川に架かっていた「京橋」が名前の由来。江戸時代、日本橋を起点に京へ上る東海道の最初の橋だったためこの名が生まれました。京橋川には大根河岸と呼ばれた青物市場があ

り、周辺には木材、竹、桶、畳などの職人が住む町がありました。京橋川は、戦後の復興の一環として1959年に完全に埋め立てられ、その上には東京高速道路が完成。以降京橋はオフィスビルが立ち並びビジネス街として成長、近年は新しくランドマークとなるビルも誕生しさらなる発展を遂げています。

東京の台所、築地

元来埋め立て地を意味する「築地」は、明暦の大火（1657年）で焼失した浅草の西本願寺（現・築地本願寺）を再建するため、佃島の門徒によって埋め立てられた土地です。江戸時代は



築地魚市場の風景 昭和32(1957)年頃。

海に面した港町だったため、軍艦操練所が設置されたほか、1869年には築地鉄砲洲（現・明石町）に外国人居留地が設けられました。関東大震災後には、日本橋魚河岸と京橋大根河岸が築地に移り、現在の築地市場の前身となりました。また隣接する築地場外市場には新鮮な魚介の店や飲食店

等が集まり、一年中多くの客で賑わいます。新施設「築地魚河岸」も誕生し、さらに注目を集めているエリアです。

下町風情を残す佃・月島

現在の佃は二つの島から造られた地で、その一つは隅田川の河口にあった石川島。もう一つが摂津国佃村の漁師たち

が埋め立てた佃島です。本能寺の変の際、徳川家康の命を救った彼らを、家康が江戸に呼び寄せた漁業権を与えたとされています。その後明治期に周囲が拡張され今の佃が完成しました。また、もんじゃ焼きで有名な月島は1892年、東京湾埋め立て1号地として佃島から先の砂州を埋め立ててできた地で、東京湾内にあった月の岬という観月の名所にちなみ名付けられたと言われています。国策により工業地帯として開発が進み、多くの労働者が流入して急激に発展したこのエリアは、震災や戦災の被害を受けなかった所も多く残っており、高層マンションの合間には今

なお下町の情緒が色濃く感じられます。

新しいまち勝どき・晴海

勝どきは明治大正に造られた埋め立て地で、造成当初よりあった「勝どきの渡し」から名付けられました。晴海はさらに新しく1929年に埋め立てが完成。1937年に区議会で「いつも晴れた海を望む」という希望

から決まった名です。どちらも近年高層マンションが立ち並びウォーターフロントのまちとして、また晴海は2020年東京オリンピック選手村建設予定地として脚光を浴びています。

どのまちも高低差が少なく、歩いて巡るのにぴったり。のんびり歩いて新しい発見をしてみませんか？



佃島住吉神社大祭の様子 昭和31(1956)年頃。

|| 銀座・京橋エリア／月島エリアおでかけマップ ||

今回は、中央区の西側地域の見どころを幅広くご紹介します。
それぞれ違った歴史と豊かな個性を持つこの地域では、まち歩きを楽しむさまざまな楽しみがあります。



|| まちかど展示館とは… ||

江戸開府以来400年、中央区は歴史と伝統を重ね、多様な文化を育んできました。
中央区に伝わる地域の文化資源を「まちかど展示館」として整備し、開設しています。



まちかど展示館

銀座・京橋エリア

01 江戸ほうき展示館 >> P6

東京都中央区京橋3-9-8 / 03-3563-1771
月～土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 10:00～19:00

02 足袋の博物館 >> P7

東京都中央区新富2-2-1 / 03-3551-0896
月～金曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00～17:00

03 ミズノプリンティングミュージアム >> P7

東京都中央区入船2-9-2 / 03-3551-7595
月～金曜日(祝日・年末年始等を除く)※要予約 / 10:00～16:00

04 松竹大谷図書館 >> P8

東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3F / 03-5550-1694
月～金曜日(祝日・年末年始・毎月最終木曜日等を除く) / 10:00～17:00

05 のれん・提灯・下絵の展示館 >> P8

東京都中央区築地6-5-5 / 03-3541-3741
月～土曜日(祝日・年末年始・市場休業日等を除く) / 7:30～17:30

月島エリア

06 佃まちかど展示館 >> P9

東京都中央区佃1-2-10先 /
03-3546-5346 (中央区区民部文化・生涯学習課内9:00～17:00)
通年 / 常時開館

07 石川島資料館 >> P9

東京都中央区佃1-11-8 ビアウエストスクエア1F / 03-5548-2571
水・土曜日(年末年始等を除く) /
10:00～12:00、13:00～17:00(入館は16:30まで)

08 勝どき・豊海歴史資料展示館 >> P10

東京都中央区勝どき1-9-8 月島第二児童公園内 /
03-3531-0092(11:00～16:00) 090-3529-3712(11:00～16:00)
毎月 第2土・日曜日 / 10:00～16:00

09 ふるさと晴海資料展示館 >> P10

東京都中央区晴海2-4 晴海臨海公園内 /
080-7723-3158(11:00～16:00)
通年 / 常時開館

まちかどおすすめスポット

10 中央区観光情報センター >> P11

東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン地下1Fおよび1Fの一部

11 築地魚河岸 >> P11

東京都中央区築地6-26-1(小田原橋棟)、6-27-1(海幸橋棟)



足袋の博物館

管理者: 有限会社大野屋總本店 (平成23年度認定)

- 📍 東京都中央区新富2-2-1
- ☎ 03-3551-0896
- 🌐 <http://www.oonoyasohonten.jp/>
- 📅 月～金曜日(祝日・年末年始等を除く)
- 🕒 9:00～17:00
- 🚶 新富町駅2番出口 徒歩1分



歌舞伎役者が愛用する美しい足袋を展示

安永年間(1772～1781年)に創業し、1849年にこの地に移転した足袋の老舗「大野屋總本店」内に設置された展示館。店舗は大正末期に建てられた風情ある木造建築で、国登録の有形文化財です。店内の展示ケースの中には、歌舞伎を中心に狂言や雅楽などで使用される足袋とその製作機具などが陳列されています。同店が考案した「新富型」の足袋は、足が細くきれいに見えると、長年にわたり歌舞伎役者たちが愛用する逸品。足袋以外にも可愛い柄足袋や袋物、ガーゼ手ぬぐい等も販売されているので、老舗の品をぜひお土産に。

02



中央区まちかど展示館 【銀座・京橋編】 【月島編】

江戸時代から現代に続く、さまざまな文化資源が息づくエリアです。
知れば知るほど面白い、貴重な展示品を堪能できるまち歩きにでかけませんか。

凡例

展示館名称	📄 訪れる際には 事前の予約が必要です	[東京メトロ]
管理者(認定年度)	👜 お買い物ができます	🟡 有楽町線 🟠 銀座線
📍 住所	🏠 クレジットカードでの お買い物ができます	🟢 半蔵門線 🟦 東西線
☎ 電話番号 (対応可能な時間帯)	📄 展示物の詳細説明をご希望の際は 各館にお問合せください	🟣 日比谷線
🌐 ホームページアドレス		[都営地下鉄]
📅 開館日		🟤 大江戸線 🟡 浅草線
🕒 開館時間		🟢 新宿線
📍 最寄り駅		

※臨時休館する場合があります。詳しくは各展示館にお問合せください。

ミズノプリンティングミュージアム

管理者: ミズノプリテック株式会社 (平成23年度認定)

- 📍 東京都中央区入船2-9-2
- ☎ 03-3551-7595
- 🌐 http://www.mizunopritech.co.jp/04_museum/top.html
- 📅 月～金曜日(祝日・年末年始等を除く) ※見学は要予約
- 🕒 10:00～16:00
- 🚶 新富町駅5番出口 徒歩5分
- 🚶 八丁堀駅A2番出口 徒歩5分



国産初の印刷機ほか貴重な資料ぎっしり

1873年、平野富二が築地に長崎新塾出張活版製造所を興し、日本初の印刷機を製作したことで、中央区は日本印刷文化の中心地となりました。その国産第一号の活版印刷機を所有・展示しているのがこの展示館です。ほかにも国内外の古い印刷機や、現存する世界最古の印刷物である日本の「ひやくまんとうだらにきょう百萬塔陀羅尼經」など、古今の歴史的印刷物を豊富に陳列。印刷技術の変遷が学べる濃密なコレクションからは、人類が印刷術にかけた情熱が伝わってきます。(見学には事前予約が必要です)



江戸ほうき展示館

管理者: 株式会社白木屋中村伝兵衛商店 (平成23年度認定)

- 📍 東京都中央区京橋3-9-8
- ☎ 03-3563-1771
- 🌐 <http://www.edohouki.com/>
- 📅 月～土曜日(祝日・年末年始等を除く)
- 🕒 10:00～19:00
- 🚶 宝町駅A3番出口 徒歩1分
- 🚶 京橋駅2番出口 徒歩2分



現代生活に見直されるほうきの実力!

1830年創業、江戸後期からほうきを作り続けてきた「白木屋傳兵衛」が開業。心癒すほうき草の香りに満たされた店内に、3分の1サイズのミニチュアほうきが展示されています。ホウキモロコシを使った「江戸ほうき」は、江戸の長屋暮らしにぴったりの道具として広まりましたが、その名付け親がこのお店。現在も100%天然素材による手作り品を作り続けています。すぐに使え、静かに掃除できるエコなほうきは、現代の生活で見直され始めています。この機会に、家のお掃除にほうきを取り入れてみては?





佃まちかど展示館

管理者:佃一丁目町会 (平成23年度認定)

- 📍 東京都中央区佃1-2-10先
- ☎ 03-3546-5346
(中央区区民部文化・生涯学習課内9:00~17:00)
- 📅 通年
- 🕒 常時開館
- 🚶 月島駅6番出口 徒歩5分



せんがんみこし 怪我人が続出したという千貫神輿は見!

江戸情緒を残すレトロな町として人気の佃で、地域の文化財を連年で開催。圧倒されるほど大きな千貫神輿は、終戦後に千葉の寒川神社の宮神輿として作られたものですが、あまりの重さに200人の怪我人を出したというエピソードが。その後、人形町末廣神社を経て佃へ来た時には、あまりに長い担ぎ棒を佃の道の幅に合わせ短く切ったと言われています。また、文政年間(1818~1830年)の作と言われる獅子頭「龍虎」「黒駒」のほか、240年前の複製古地図、佃例祭や盆踊りの写真なども展示しています。

石川島資料館

管理者:株式会社IHI (平成24年度認定)

- 📍 東京都中央区佃1-11-8 ビアウエストスクエア1F
- ☎ 03-5548-2571
- 🌐 <http://www.ihico.jp/shiryoukan/>
- 📅 水・土曜日(年末年始等を除く)
- 🕒 10:00~12:00、13:00~17:00(入館は16:30まで)
- 🚶 月島駅6番出口 徒歩6分

日本の造船業と石川島の歴史をじっくりと

かつて石川島だったこの場所は、日本における近代的造船業の発祥の地。ここに水戸藩徳川斉昭の手によって創設された石川島造船所は、現在のIHI(旧社名:石川島播磨重工業)の母体となりました。『石川島からIHIへ~石川島資料館~』では、造船所の創業から現代までを、石川島・佃島の歴史や文化とともに、豊富な資料やジオラマ模型などで詳しく紹介。5つのテーマで見やすく展示され、IHIの歴史を知るとともに、日本の重工業史そのものが理解できます。(開館日は水・土曜日のみ)



松竹大谷図書館

管理者:公益財団法人松竹大谷図書館 (平成25年度認定)

- 📍 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3F
- ☎ 03-5550-1694
- 🌐 <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>
- 📅 月~金曜日(祝日・年末年始・毎月最終木曜日等を除く)
- 🕒 10:00~17:00
- 🚶 東銀座駅5番出口 徒歩3分
新富町駅1番出口 徒歩8分



演劇・映画の資料がなんと46万点以上!

松竹の創立者の1人、大谷竹次郎氏が文化勲章を受章したのを記念して、1958年に開館した演劇・映画専門の図書館です。松竹作品に限らず、演劇(歌舞伎・文楽・新派・新劇・商業演劇)、映画、日本舞踊、テレビドラマ、アニメなどの資料を無料で閲覧できます。書籍だけでなく台本や写真、プログラム、映画のプレスシートなどなど、レアな資料もいっぱい。目録カードやパソコンで検索して見たい資料を請求・閲覧する閉架システムなので、蔵書を熟知した司書さんに相談しながらお目当ての資料を探してみましょう。

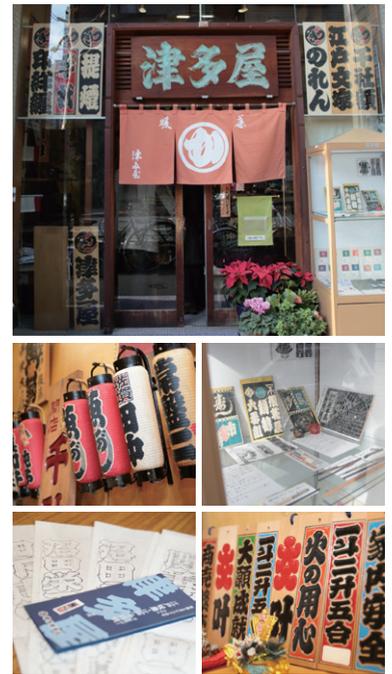
のれん・提灯・下絵の展示館

管理者:有限会社津多屋商店 (平成24年度認定)

- 📍 東京都中央区築地6-5-5
- ☎ 03-3541-3741
- 🌐 <http://www.noren-tsutaya.com/>
- 📅 月~土曜日(祝日・年末年始・市場休業日等を除く)
- 🕒 7:30~17:30
- 🚶 築地駅1番出口 徒歩5分
築地市場駅A1番出口 徒歩10分

手描きで伝える江戸文字の粋と活き

築地市場の開設と同時期にこの地で開業した、江戸のれん・千社額の店「津多屋商店」。店先のショーケースでは、昭和初期の提灯やのれんの見本帳、竹のコンパスやガラスペン等の道具を展示しています。店内には、江戸文字や角文字、牡丹文字といった伝統的な書体が描かれた製品がずらり!3代目の現当主・加藤木さんは、手描きの江戸文字でさまざまな商品を製作しているほか、「江戸文字を体験しよう」という教室も開催。「魚がし」シリーズなどの粋なポチ袋は築地のちょっとしたお土産に人気です。



..... 中央区が設置した新しい施設

まちかどおすすめスポット

2016年11月、中央区の魅力伝える2つの施設がオープンしました。
まち巡りがさらに楽しくなるスポットをどうぞお見逃しなく!



お買い物ができます



喫茶・軽食ができます



お食事ができます

中央区観光情報センター

- 東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン地下1F および1Fの一部
- ☎ 03-6262-6481
- 🌐 <http://www.centraltokyo-tourism.com>
- 🕒 9:00~21:00 / 年中無休(ビルの全館休館等を除く)
- 📍 京橋駅8番出口直結 JR東京駅八重洲南口 徒歩5分

観光情報ならおまかせ!まち歩きの前にぜひ寄りたい

日英中の3ヵ国語による丁寧な観光案内が好評。観光パンフレットを入手したり中央区の古地図を大画面で見たりと利用法はいろいろ。観光協会オリジナルグッズはプレゼントにもおすすめです。



築地魚河岸

- 東京都中央区築地6-26-1(小田原橋棟)、6-27-1(海幸橋棟)
- 🌐 <http://www.tsukiji.or.jp/forbiz/uogashi/>
- 🕒 開館 5:00~15:00(全店営業 7:00~14:00)
※5:00~9:00は業者向けの販売時間です。一般の方は9:00以降にお越しください。
3F魚河岸食堂 7:00~15:00
- 📅 日・祝・水(一部)休館(東京都中央卸売市場の休業日に準ず)
- 📍 築地駅1番・2番出口 徒歩4分 築地市場駅A1出口 徒歩4分

食のまち・築地に生まれた、新たなお買い物スポット
築地の活気と賑わいを将来に継承していこうと築地場外市場に誕生。
1階には鮮魚店、青果店等計約60軒が軒を連ね、天候を気にせずお買い物できます。3階にあるフードコート形式の食堂や屋上広場も人気。



勝どき・豊海歴史資料展示館

管理者:勝どき・豊海連合町会 (平成25年度認定)

- 東京都中央区勝どき1-9-8 月島第二児童公園内
- ☎ 03-3531-0092(11:00~16:00)
090-3529-3712(11:00~16:00)
- 📅 毎月 第2土・日曜日
- 🕒 10:00~16:00
- 📍 勝どき駅A4番出口 徒歩1分



食イベントの日は地域の伝統も鑑賞したい

この展示館のある月島第二児童公園では、毎月第2土・日曜日に全国から新鮮な野菜や軽食が集まる「太陽のマルシェ」が開催されており、展示館はそのイベントに合わせて公開されています。收藏品は、二号地大神輿、中神輿、小神輿、そして山車と纏です。第14代浅子周慶作の大神輿は、鳳凰を戴く屋根や本体に巡らされた細密な飾り網がとて豪華。六と描かれた纏は「第一区六番組」のもので、江戸っ子の火消し文化のひとつとしてこの町に受け継がれてきた貴重な品です。(毎月第2土・日曜日公開)

ふるさと晴海資料展示館

管理者:晴海連合町会 (平成24年度認定)

- 東京都中央区晴海2-4 晴海臨海公園内
- ☎ 080-7723-3158(11:00~16:00)
- 📅 通年
- 🕒 常時開館
- 📍 勝どき駅A2a番出口 徒歩10分

住民念願の神輿は晴海の新しいシンボル

晴海臨海公園の入り口にあるガラス張りの展示館では、町会の神輿3点セット(大人神輿・子供神輿・山車)を通年で展示。以前晴海には自前の神輿がなく、住吉神社の大祭にはレンタル神輿で参加していましたが、2011年、40年来の住民の念願が成就し、浅草の神輿師・宮本重義氏によってこの神輿が完成しました。大人神輿は彫金、彫刻、螺鈿など江戸神輿の伝統が随所に施され、青色で晴海のイメージが表現された美しいものです。神輿のほかに晴海の歴史パネルやイベントの写真も公開しています。



展示館の周りにも見どころがいっぱい!

おすすめまち巡りコース

京橋・銀座コース

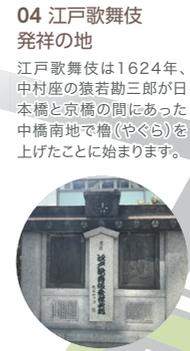
進化したまちに、江戸や明治の面影を発見!

所要時間の目安 サクサク歩きながら、見どころを順に回って約1時間半。
食べたり飲んだりお買物したり、のんびり巡って約2時間半～3時間半。

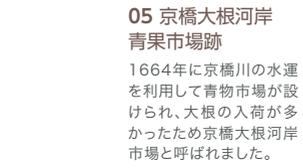
所要時間の目安



03 100% Chocolate Cafe.
"チョコレート"の明治が、「チョコレート」の美味しさと楽しさを100%味わい尽くしていただきたいとの想いでプロデュースするカフェ。チョコレート好きなら、56種のチョコ生地がワインセラーのように眠る壁面に目を奪われること請け合いです。シックな店内でバラエティ豊かなチョコレートドリンクとチョコレートフードが楽しめます。



04 江戸歌舞伎発祥の地
江戸歌舞伎は1624年、中村座の猿若勘三郎が日本橋と京橋の間にあった中橋南地で櫓(やぐら)を上げたことに始まります。



05 京橋大根河岸青果市場跡
1664年に京橋川の水運を利用して青物市場が設けられ、大根の入荷が多かったため京橋大根河岸市場と呼ばれました。



06 京橋の親柱
京橋は、かつて流れていた京橋川に慶長年間に最初に架けられた歴史のある橋でした。明治と大正のデザインの違う親柱が残ります。



16 ぐんまちゃん家
アットホームなコミュニケーションスポットをめざして名付けられたという「ぐんまちゃん家」。1階のアンテナショップや観光案内コーナーのほか、2階にはイベントスペースを設け、群馬県の魅力さまざまな形で発信しています。



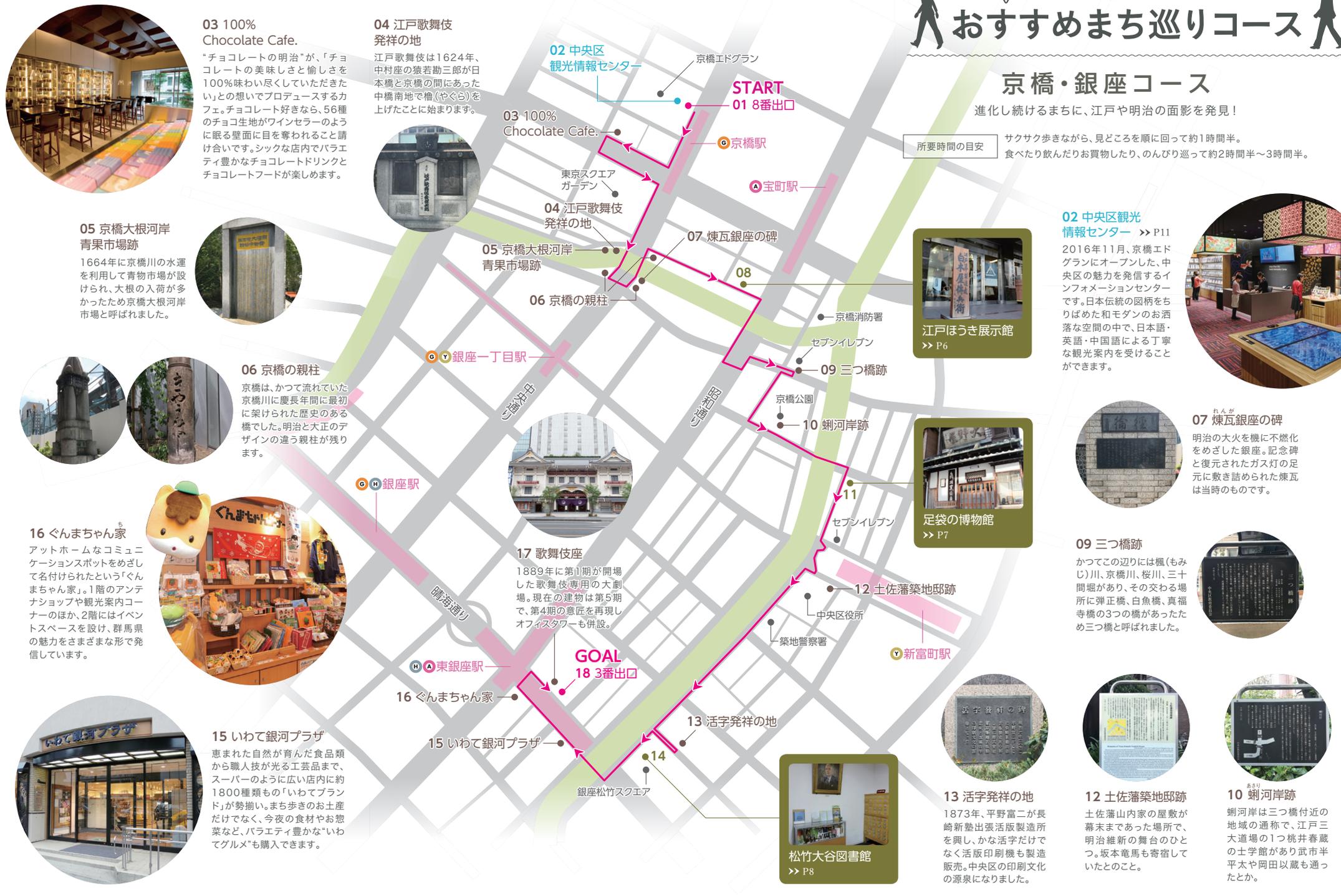
15 いわて銀河プラザ
恵まれた自然が育んだ食品類から職人技が光る工芸品まで、スーパーのように広い店内に約1800種類もの「いわてブランド」が勢揃い。まち歩きのお土産だけでなく、今夜の食材やお惣菜など、バラエティ豊かな「いわてグルメ」も購入できます。



17 歌舞伎座
1889年に第1期が開場した歌舞伎専用の大劇場。現在の建物は第5期で、第4期の意匠を再現しオフィスタワーも併設。



13 活字発祥の地
1873年、平野富二が長崎新塾出張活版製造所を興し、かな活字だけでなく活版印刷機も製造販売。中央区の印刷文化の源流になりました。



江戸ほうき展示館
>> P6



足袋の博物館
>> P7



02 中央区観光情報センター >> P11
2016年11月、京橋エドグランにオープンした、中央区の魅力を発信するインフォメーションセンターです。日本伝統の図柄をちりばめた和モダンのお洒落な空間の中で、日本語・英語・中国語による丁寧な観光案内を受けることができます。



07 煉瓦銀座の碑
明治の大火を機に不燃化をめざした銀座。記念碑と復元されたガス灯の足元に敷き詰められた煉瓦は当時のものです。



09 三つ橋跡
かつてこの辺りには楓(もみじ)川、京橋川、桜川、三十間堀があり、その交わる場所に弾正橋、白魚橋、真福寺橋の3つの橋があったため三つ橋と呼ばれました。



12 土佐藩築地邸跡
土佐藩山内家の屋敷が幕末まであった場所で、明治維新の舞台のひとつ。坂本竜馬も寄宿していたとのこと。



10 鰯河岸跡
鰯河岸は三つ橋付近の地域の通称で、江戸三大道場の1つ桃井春蔵の土学館があり武市半平太や岡田以蔵も通ったとか。

築地・八丁堀コース

食のまち築地から、時代劇でもおなじみの八丁堀へ

所要時間の目安
 サクサク歩きながら、見どころを順に回って約2時間半。
 食べたり飲んだりお買物したり、のんびり巡って約3時間半～4時間半。



02 築地本願寺
 1934年建立の本堂は細部の意匠も見事。2014年に本堂・三門門柱(正門・北門・南門)・石堀が国の重要文化財に指定されています。



04 波除稲荷神社
 建立のおかげで荒い波が鎮まり、埋め立てが進んだという言い伝えの波除神社。災難除けや商売繁盛で親しまれています。



05 軍艦操練所跡
 黒船来航後、海軍の必要性に迫られた江戸幕府が1857年に創設した軍艦の操練所跡。勝海舟も頭取を務めました。

06 勝鬨の渡し
 1905年にできた渡船場は日露戦争の旅順陥落にちなみ「勝ち鬨(を上げる)」から名付けられました。勝鬨橋の開通で廃止。

03 築地魚河岸 >> P11
 築地の活気と賑わいを将来に向けて継承していくことを目的に、2016年11月に築地場外市場に誕生しました。2棟の建物に仲卸も行う鮮魚店・水産物店・青果店、計約60軒が軒を連ねています。その目立ったばかりの魚介やちょっと珍しい水産加工品、匂を感じる新鮮な野菜、果物など目利きのプロが厳選した食材を購入できます。



08 電信創業の地
 1869年、築地運上所内の伝信機役所と横浜裁判所を結ぶ約32kmの電信線が架設され日本初の電信業務が始まりました。



09 月島の渡し跡
 1892年私設の手漕ぎ有料渡船として始まり、後に東京市営化して無料に。勝鬨橋開通まで月島工業地帯の発展に寄与。

10 運上所跡(東京税関発祥の地)
 1867年、江戸幕府はここに税関業務などを行う運上所を設置しました。1872年に税関に改称されました。



11 隅田川テラス
 隅田川テラスは隅田川両岸に整備された親水テラスの総称。聖路加ガーデンの奥にあるここはまち歩きのお勧めです。



12 指紋研究発祥の地
 ここに住んだヘンリー・フォールズは、日本の押印の習慣に興味を持ち、世界初の科学的指紋法の論文を発表しました。



04 波除稲荷神社
05 軍艦操練所跡
06 勝鬨の渡し



ミズノプリンティングミュージアム >> P7

18 浅野内匠頭邸跡
17 芥川龍之介生誕の地
15 アメリカ公使館跡
16 トイスラー記念館
14 蘭学事始の地

02 築地本願寺
07 勝鬨の渡し
09 月島の渡し跡
08 電信創業の地
10 運上所跡(東京税関発祥の地)

12 指紋研究発祥の地
13 タイムドーム明石(中央区立郷土天文館)
11 隅田川テラス
19 カトリック築地教会
21 鐵砲洲稲荷神社

19 カトリック築地教会
22 八丁堀(桜川)跡
20 中央小学校
21 鐵砲洲稲荷神社
16 トイスラー記念館
17 芥川龍之介生誕の地
18 浅野内匠頭邸跡
15 アメリカ公使館跡
14 蘭学事始の地



19 カトリック築地教会
 1874年に建てられた東京最古のカトリック教会。関東大震災で瓦解し1927年に再建。堂内の洋鐘は創建の頃のものです。



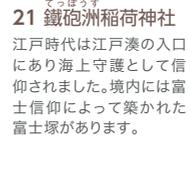
16 トイスラー記念館
 聖路加病院の創立者トイスラーを記念し、1933年に建てられた宣教師館です。1998年にこの地に移築復元されました。



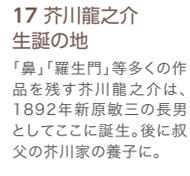
17 芥川龍之介生誕の地
 「鼻」「羅生門」等多数の作品を残す芥川龍之介は、1892年新原敏三の長男としてここに誕生。後に叔父の芥川家の養子に。



22 八丁堀(桜川)跡
 八丁堀は江戸初期に通船用に造られた掘割で、地名にも使われました。明治に桜川と改称され、昭和にすべて埋め立てに。



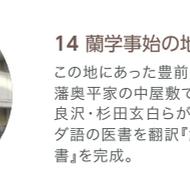
21 鐵砲洲稲荷神社
 江戸時代は江戸湊の入口にあり海上守護として信仰されました。境内には富士信仰によって築かれた富士塚があります。



18 浅野内匠頭邸跡
 一帯8,900余坪に播磨国赤穂藩浅野家の上屋敷がありました。1701年赤穂事件でお家は断絶。屋敷も没収されました。



15 アメリカ公使館跡
 明治期にはアメリカ公使館があり、1890年に赤坂の現在地へ移転。残された石標がその名残を伝えます。



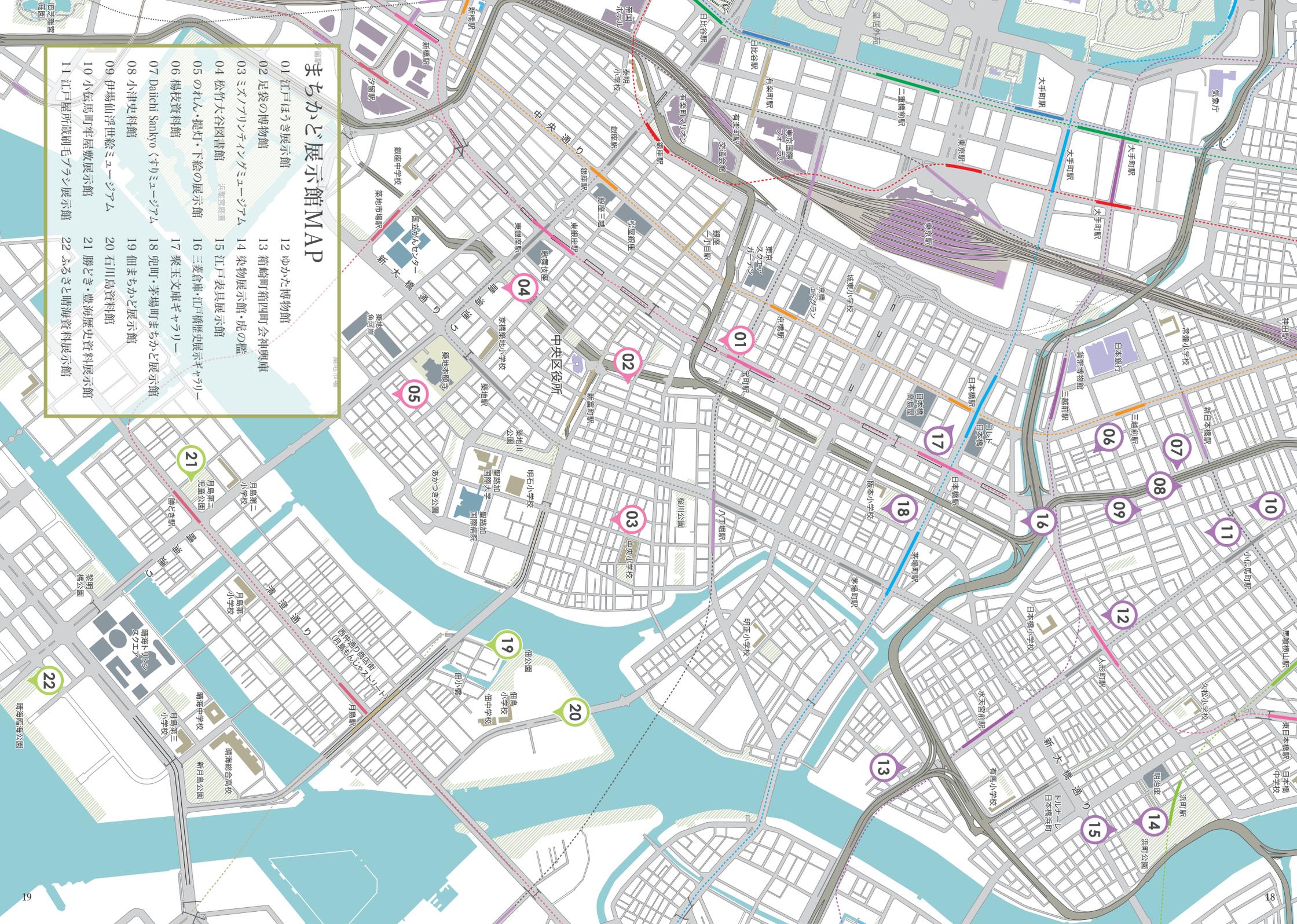
14 蘭学事始の地
 この地にあった豊前国中津藩奥平家の中屋敷で、前野良沢・杉田玄白らがオランダ語の医書を翻訳『解体新書』を完成。



のれん・提灯・下絵の展示館 >> P8

13 タイムドーム明石(中央区立郷土天文館)
 郷土資料の展示室、プラネタリウム、区民ギャラリーの複合施設。開館時間や料金はHPで確認を。





ましかど展示館MAP

- 01 江戸ぼうき展示館
- 02 足袋の博物館
- 03 ミス・ソリアノ・ソング・ミュージアム
- 04 松竹大谷図書館
- 05 のれん・提灯・下絵の展示館
- 06 楊枝資料館
- 07 Daichi Sankyo (すり)ミュージアム
- 08 小津史料館
- 09 伊場仙浮世絵ミュージアム
- 10 小伝馬町年居敷展示館
- 11 江戸屋所蔵刷毛ワラジ展示館
- 12 ゆかた博物館
- 13 箱崎町箱四町会神輿庫
- 14 染物展示館・虎の檻
- 15 江戸表具展示館
- 16 三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー
- 17 聚玉文庫ギャラリー
- 18 兜町・茅場町ましかど展示館
- 19 佃ましかど展示館
- 20 石川島資料館
- 21 勝どき・豊洲歴史資料展示館
- 22 ふるさと晴波資料展示館

中央区まちかど展示館 オリジナルスタンプができました!

まちかど展示館22館のオリジナルスタンプが完成しました。
次ページにはスタンプシートをお付けしました。
中央区内を散歩しながら各展示館のスタンプを集めてみましょう。
22館それぞれ異なるデザインです。ぜひコンプリートを目指してみてください。
スタンプを集めながら、もっともって中央区の魅力を知ってもらえたらうれしいです。

※スタンプシートはまちかど展示館ホームページからもダウンロードできます。
<http://chuoku-machikadotenjikan.jp/stamp.html>

■設置箇所

中央区まちかど展示館22カ所 ※各まちかど展示館の場所は18～19ページの地図をご覧ください。

【ご注意】★

※下記の6館については、展示館にはスタンプが設置されておりません。
⑬箱崎町箱四町会神輿庫 ⑯三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー ⑱兜町・茅場町まちかど展示館
⑲個まちかど展示館 ⑳勝どき・豊海歴史資料展示館 ㉒ふるさと晴海資料展示館

上記6館のスタンプをご希望の方は、以下へお越しください。
中央区まちかど展示館運営協議会(中央区築地1-1-1 中央区役所6階 中央区文化・生涯学習課内)

■中央区まちかど展示館ホームページ

<http://www.chuoku-machikadotenjikan.jp>



■facebook公式ページ

中央区まちかど展示館



◎スタンプを押したまちかど展示館の写真を一緒に送っていただくと「まちかど展示館facebook」でご紹介します!
@chuoku.machikadotenjikan ぜひご意見・ご感想もお聞かせください!

お知らせ

2017年7月20日(木)から8月31日(木)まで、中央区まちかど展示館「夏休みスタンプラリー」イベントを実施します。

ルールに沿ってスタンプを4つ集めると抽選で素敵な景品が当たるチャンス!

詳細はこちらから→<http://chuoku-machikadotenjikan.jp/news/stamprally.html>

■まちかど展示館スタンプに関するお問い合わせ

中央区まちかど展示館運営協議会 中央区築地1-1-1 中央区役所6階
TEL.03-3546-5346(中央区文化・生涯学習課内)



東京都中央区日本橋小舟町4-1
tel.03-3664-9261
営業時間◎月～金曜日/10:00～18:00
◎土曜日/11:00～17:00
(4月～8月まで) 祝日休
JR新日本橋駅5番出口 徒歩5分
◎三越前駅A6番出口 徒歩6分



創業一五九〇年、伊場仙は
歌川豊国、国芳、広重らの
版元として江戸文化を支えました。
本店では、扇子、団扇、和風小物を
常時数多く取り揃えています。
どうぞお気軽にお越しください。

団扇・扇子の専門店
伊場仙

 中央区まちかど展示館
オリジナルスタンプシート

全22種類! 見どころ満載の中央区を歩きながらまちかど展示館のオリジナルスタンプを集めてみませんか?

★印の6館は展示館にはスタンプが設置されておりません。詳しくは21ページをご覧ください。

■…銀座・京橋地区 ■…日本橋地区 ■…月島地区 18ページ展示館MAP参照

01

江戸ほうき展示館

開館日/月~土曜日
(祝日・年末年始等を除く)
開館時間/10:00~19:00

02

足袋の博物館

開館日/月~金曜日
(祝日・年末年始等を除く)
開館時間/9:00~17:00

03

ミズノプリンティング
ミュージアム

開館日/月~金曜日
(祝日・年末年始等を除く)
開館時間/10:00~16:00

04

松竹大谷図書館

開館日/月~金曜日
(祝日・年末年始・毎月最終木曜日等を除く)
開館時間/10:00~17:00

05

のれん・提灯・下絵の
展示館

開館日/月~土曜日
(祝日・年末年始・市場休業日等を除く)
開館時間/7:30~17:30

06

楊枝資料館

開館日/月~土曜日
(祝日を除く)
開館時間/10:00~18:00

07

Daiichi Sankyo
くすりミュージアム

開館日/火~日曜日・祝日・振替休日
(年末年始等を除く)
開館時間/10:00~18:00

08

小津史料館

開館日/月~土曜日
(年末年始等を除く)
開館時間/10:00~18:00

09

伊場仙浮世絵
ミュージアム

開館日/年末年始を除く毎日
(日曜、祝日、年末年始を除く)
開館時間/8:00~20:00

10

小伝馬町牢屋敷
展示館

開館日/月~土曜日
(祝日・年末年始等を除く)
営業時間/9:00~18:00

11

江戸屋所蔵
刷毛ブラシ展示館

開館日/月~金曜日
(祝日・年末年始等を除く)
営業時間/9:00~17:00

12

ゆかた博物館

開館日/月~金曜日
(祝日・年末年始等を除く)
営業時間/①15:00~②16:00~
(2部制・解説付)

★13

箱崎町箱四町会
神輿庫

開館日/通年
営業時間/8:00~21:00

14

染物展示館・虎の檻

開館日/月~土曜日
(祝日・年末年始等を除く)
営業時間/9:00~18:00
(土曜日のみ17:00)

15

江戸表具展示館

開館日/月~土曜日
(祝日・年末年始等を除く)
営業時間/9:00~18:00

★16

三菱倉庫・江戸橋
歴史展示ギャラリー

開館日/月~土曜日(祝日・年末年始等を除く)
開館時間/平日/7:30~19:30
土曜/7:30~13:30

17

聚玉文庫ギャラリー

開館日/通年
(祝日・年末年始・盆休みを除く)
営業時間/10:00~18:30
(土日は17:30まで)

★18

兜町・茅場町
まちかど展示館

開館日/通年
営業時間/8:30~20:00

★19

佃まちかど展示館

開館日/通年
営業時間/常時開館

20

石川島資料館

開館日/水・土曜日
(年末年始等を除く)
営業時間/10:00~12:00, 13:00~17:00
(入館は16:30まで)

★21

勝どき・豊海
歴史資料展示館

開館日/毎月 第2土・日曜日
営業時間/10:00~16:00

★22

ふるさと晴海
資料展示館

開館日/通年
営業時間/常時開館